

『平成28年度富津市事業仕分け』判定結果 及び意見一覧

実施日：平成29年1月28日（土）・29日（日）

実施日	施設名	市民判定人	傍聴人
1月28日	公民館 コミュニティセンター ふれあいシニア館 老人憩の家	12人	40人
1月29日	富津市民の森 市民ふれあい公園 富津市浅間山運動公園 新富運動広場 富津運動広場	18人	34人
合計		30人	74人

1日目【1月28日（土）】

※判定結果は、市民判定人の意見を集計したものです。

※「見直しの内容」は複数選択できるため、

合計は「見直しが必要」の数と一致するとは限りません。

公民館く富津公民館・中央公民館・市民会館・峰上地区公民館>

判定結果	1. 施設の総量・配置		2. 施設の有効活用		3. 施設の管理			
	見直しが必要	12	見直しが必要	11	見直しが必要	10		
見直しの内容	ア. 施設規模の拡大	0	見直しの内容	ア. 他用途への転用（一部転用を含む）	5	見直しの内容	ア. 民間などに委託（拡大含む）	4
	イ. 配置の見直し（統廃合を含む）	8		イ. 民間の活用（民間への一部貸付を含む）	4		イ. 料金の見直し	4
	ウ. その他	4		ウ. 利活用の拡大（利用率アップなど）	7		ウ. 地域へ施設を移管	3
				エ. 施設の実施事業の見直し	3		エ. 契約の見直し	3
				オ. その他	0		オ. その他	0
	現状維持	0	現状維持	1	現状維持	2		

意見	●市民判定人	施設の仕分けより施設の宣伝を多く／60年以上富津市在住だが施設のことを知らなかった／公民館を統合、拡大して1カ所にして他は売却／他の公共施設と共有化・統廃合を検討する必要あり／市民会館を中心置き、他の地域はコミュニティなど関わってほしい／ホールや講堂が富津市に3カ所はいらない／コスト意識が低いことにあきれた／20～30代のためのイベント等の導入を考える／趣味の会等講座料金値上げ／利用率が低いのが気になる。市民の関心のなさもある／講座は主に平日設定であり、働いている世代にとって土日設定の講座がない。工夫が必要／全体的な利用を考えると地域の小さな公民館や学校、老人憩の家への移行で充分ではないか／災害時の避難場所としての機能も必要であるため、施設を残すことに賛成
	○仕分け人	まずは公民館の目指すところ（位置付け）を明確化し、その上で必要な機能や整理が必要／市民が望むサービスに応じて最適な施設の配置・管理・運営を考えては／今後どう維持できるかという点を議論すべき／教育委員会・市民課・介護福祉課の所管の一元化／全て官でみる必要はなく、民間施設を使うバウチャーの提供等も視野に入れては／地域の方々の公民館へのこだわりはとても大切。それが公民館長の目指す「地域づくり」の力になる。その上で人口減に対応できる効率化の実現、他の施設と連携した見直しを進めてほしい／赤字への意識もない。民営に移管すべき／借地料の見直し交渉は早めに／冷暖房の一括管理によるコスト高についてすぐにできないか検討

各施設に関する市民判定人の意見	富津公民館	見直しが必要	交通手段の検討が必要／民間に委託する方向で講座やサークルで利用する場合、市が助成金を出して利用する
		現状維持	中央公民館として統合場所にする
中央公民館		見直しが必要	規模を縮小して建設に賛成／建物耐久年数までに売却／活動をコミュニティに代替できるならなくすべき
		現状維持	小さい市でかかえきれない／借地を買い取った方がいいのでは
市民会館		見直しが必要	現状維持だが中央公民館が中心となった場合、車で行きづらい
		現状維持	小さい市でかかえきれない／売却する／借地、音響、駐車場の見直しが必要／席が稼動式で、ホールでスポーツ等が行えれば更に使い勝手がよくなる
峰上地区公民館		見直しが必要	天羽地区の拠点として残すべき
		現状維持	廃止すべき／窓口業務は他に委託できそう（郵便局・保育所・小中学校等）／売却する／他の場所に代替など考えて行けば良い／コミュニティバス等で対応する

コミュニティセンター

判定結果	1. 施設の総量・配置			2. 施設の有効活用			3. 施設の管理		
	見直しが必要		7	見直しが必要		11	見直しが必要		6
見直しの内容	ア. 施設規模の拡大	0	見直しの内容	ア. 他用途への転用（一部転用を含む）	0	見直しの内容	ア. 民間などに委託（拡大含む）	1	
	イ. 配置の見直し（統廃合を含む）	7		イ. 民間の活用（民間への一部貸付を含む）	3		イ. 料金の見直し	2	
	ウ. その他	0		ウ. 利活用の拡大（利用率アップなど）	9		ウ. 地域へ施設を移管	4	
				エ. 施設の実施事業の見直し	2		エ. 契約の見直し	0	
				オ. その他	0		オ. その他	1	
	現状維持	5		現状維持	1		現状維持	6	

意 見 各施設に関する市民判定人の意見	●市民判定人 地域の活動拠点として現状維持が望まれる／各部署で考えず市全体で考える／建物は新しい施設もあり、地域に密着していると感じるので、維持してほしい／耐震にも力を入れてほしい／借地がないのが良い／運営方法が良い。若い人がもっと参加できれば更に良し／施設管理のボランティアを広報などで紹介し、手伝える人がいたら協力をあおぐ／市外者利用促進、地区祭礼時使用による利用率UP／維持管理費に必要な金額が支出されている現状は税金を払っている市民としては考えさせられる／ふれあいシニア館・老人憩の家が同じような目的での利用なので統合しても良いのでは／公民館が無い所に建設されているようだが、公民館自体の利用率が低いのにコミュニティセンターを造っても無駄／公民館、市民会館で開催されている講座・サークルはこれらで充分開催できるのではないか								
	○仕分け人	見直しが必要	青堀ふれあいシニア館と統合していく／他施設と競合で負けた？計画ミス濃厚	現状維持	意見なし	見直しが必要	意見なし	現状維持	意見なし
	佐貫コミュニティセンター	見直しが必要	意見なし	現状維持	意見なし	見直しが必要	意見なし	現状維持	意見なし
	天神山コミュニティセンター	見直しが必要	市民会館と統合していく／コミュニティセンターの存在は知っていたが、用途を知らなかったので、もっと幅広い年齢層での利用の呼びかけがあるといい／計画ミス濃厚	現状維持	意見なし	見直しが必要	意見なし	現状維持	意見なし
	竹岡コミュニティセンター	見直しが必要	意見なし	現状維持	意見なし	見直しが必要	意見なし	現状維持	意見なし
	金谷コミュニティセンター	見直しが必要	意見なし	現状維持	意見なし	見直しが必要	意見なし	現状維持	意見なし

ふれあいシニア館

判定結果	1. 施設の総量・配置			2. 施設の有効活用			3. 施設の管理		
	見直しが必要	9	見直しが必要	11	見直しが必要	6			
見直しの内容	ア. 施設規模の拡大	1	見直しの内容	ア. 他用途への転用(一部転用を含む)	2	見直しの内容	ア. 民間などに委託(拡大含む)	1	
	イ. 配置の見直し(統廃合を含む)	7		イ. 民間の活用(民間への一部貸付を含む)	2		イ. 料金の見直し	0	
	ウ. その他	1		ウ. 利活用の拡大(利用率アップなど)	8		ウ. 地域へ施設を移管	4	
				エ. 施設の実施事業の見直し	1		エ. 契約の見直し	0	
				オ. その他	0		オ. その他	1	
	現状維持	3		現状維持	1		現状維持	6	

意 見	●市民判定人	全体で考えるべき／ふれあいシニア館としての使用が今本当に必要か考えるべき／老人憩の家または民間の施設と比較し統廃合を検討すべし／名称が悪い。若い人も使えるイメージに／市は管理だけを把握するのではなく、活動内容を把握して関わっていくべき／介護予防に利用るのは良いが、大貫以外は利用されていないのでは／3つとも駐車場が少ない／ふれあいシニア館と老人憩の家の違いがよくわからない。同じような施設を造っているだけの印象。メインの地域に最低限あればよい。交通手段としてコミュニティバスの運営はどうか／場の提供だけではいけない／ふれあいシニア館があることを知らなかっし周りに利用している人もいない。管理者の手腕で利用率が増減している印象。上手に運営している人の情報共有も必要
	○仕分け人	コミュニケーションセンター・ふれあいシニア館・老人憩の家の3カテゴリーで見直し／地域で介護を支えるという流れのため、今の地域コミュニティの力を更に有効に活用できる方向で介護予防等に力を入れることが重要／若い人たちとともにネーミングから維持までを考える。もしくは売却／大貫ふれあいシニア館の例は、地域特性はあるとは思うがベストプラクティスとなりうるかも知れない

各施設に関する市民判定人の意見	青堀ふれあいシニア館	見直しが必要	富津老人憩の家と統合しても良いのではないか／他施設と競合で負けた？計画ミス濃厚／利活用の拡大／管理人もいるなら、利用して色々な人とコミュニケーションを持ちたいが、場所が分からず
		現状維持	意見なし
大貫ふれあいシニア館		見直しが必要	大佐和老人憩の家との統合を検討すべき
		現状維持	意見なし
関豊ふれあいシニア館		見直しが必要	借地を買い取っては／借地料高い／計画ミス濃厚／コミュニケーションセンターの役割になっていくことで残したい／利活用の拡大
		現状維持	意見なし

老人憩の家

判定結果	1. 施設の総量・配置			2. 施設の有効活用			3. 施設の管理		
	見直しが必要	8	見直しが必要	10	見直しが必要	6			
見直しの内容	ア. 施設規模の拡大	2	見直しの内容	ア. 他用途への転用(一部転用を含む)	1	見直しの内容	ア. 民間などに委託(拡大含む)	3	
	イ. 配置の見直し(統廃合を含む)	5		イ. 民間の活用(民間への一部貸付を含む)	3		イ. 料金の見直し	0	
	ウ. その他	1		ウ. 利活用の拡大(利用率アップなど)	6		ウ. 地域へ施設を移管	4	
				エ. 施設の実施事業の見直し	3		エ. 契約の見直し	1	
				オ. その他	0		オ. その他	1	
	現状維持	4	現状維持	2	現状維持	6			

意見	●市民判定人
	人口増加を見込んで建設した施設が現状と合っていないのでは/全体で考える/古い建物、耐震、管理料を考えると必要性は/ふれあいシニア館との統合を検討すべき/高齢者限定対象の施設を維持していく必要があるのか/名称が悪い、若い人も使えるイメージに/民間のデイサービス利用した場合とのコストを比較し、統廃合を検討すべし/健康寿命を延ばすために民間の施設の力を借りていっても良いのでは/コミュニティセンターや公民館の利用へ移すことによって経費も削減、他施設の充実/高齢者が今何をしたいのか、再度意見を聞いてみたい/利活用の拡大
○仕分け人	○仕分け人
	コミュニティセンター・ふれあいシニア館・老人憩の家の3カテゴリーで見直し/名称の変更/所管を市民課コミュニティ係に一元化をした上で課への格上げを検討/全世代が使いたいと思えるよう必然性を作る仕掛け、それを行政と住民で考える/売却することも考える必要がある

各施設に関する市民判定人の意見	富津老人憩の家	見直しが必要	意見なし
		現状維持	意見なし
大佐和老人憩の家		見直しが必要	借地料が高い。廃止すべき/駐車場を増やす
		現状維持	意見なし
天羽老人憩の家		見直しが必要	便の悪いところに位置しているが、利用者はどのような交通機関を使っているのか。市民会館を利用するはどうか
		現状維持	意見なし

2日目【1月29日（日）】

富津市民の森

判定結果	1. 施設の総量・配置		2. 施設の有効活用		3. 施設の管理			
	見直しが必要	13	見直しが必要	17	見直しが必要	17		
見直しの内容	ア. 施設規模の拡大	1	見直しの内容	ア. 他用途への転用（一部転用を含む）	1	見直しの内容	ア. 民間などに委託（拡大含む）	5
	イ. 配置の見直し（統廃合を含む）	10		イ. 民間の活用（民間への一部貸付を含む）	4		イ. 料金の見直し	4
	ウ. その他	4		ウ. 利活用の拡大（利用率アップなど）	8		ウ. 地域へ施設を移管	2
				エ. 施設の実施事業の見直し	11		エ. 契約の見直し	10
	オ. その他			オ. その他	3		オ. その他	2
	現状維持	5	現状維持	1	現状維持	1		
意見	<p>●市民判定人 目的が「市民のため」なのか「観光のため」なのか不明。根本的見直しが必要／土地を借りてまで必要な施設か／市民・市外の人が利活用できる・したくなる改善が必要。観光に充分活用転化できる／市内外の人にもっとアピールすべき／売りを決めて特色を出してはどうか／維持管理費が高いキャンプ場／バンガローの廃止／利用率アップの提案できる業者の選択／イベントは地域の人のアイデアを出してもらっては／今のままで南部の観光の拠点にはなれない／1回きりでなく、また行きたいと思うような施設になってほしい／色々なジャンルの商工関係の人に休日の過ごし方の意見を聞いては／展望広場は、休憩所としての役割を兼ねているが不便そう／展望広場は、イベント時は良いが、普段は子供達がさびしすぎて怖がる</p> <p>○仕分け人 目的を明確にした上で今後の方向性。残すなら、効率・効果的な運営方法を考えることが大事／主なターゲットは誰か（地区住民、市民、市外の人）、利用目的（キャンプを含む・含まない、地元イベント）を明確にすべき。例えば、地元イベントや環境保全を地元の人と行うことで都会からも喜んで参加する人たちがいる／現在は観光部門が担当だが、施設の状況から市民に向けた施設として考えるべき／「市民が大切にしている森」をコンセプトに、管理を可能な範囲で地域にお願いすることを検討できないか／キャンプ場は廃止し、財政は効率化した上でフェスタ主催団体に全体を自由に管理してもらうことが市民の利用にもつながる／市民が豊かな自然に触れる機会であり、もっと利用者を増やすべき。キャンプ場以外にどんな工夫ができるか指定管理者を公募してアイデアを集めては。市民アンケート等の方法もある。残り少ない自然を大切に有効に使ってほしい</p>							

市民ふれあい公園

判定結果	1. 施設の総量・配置			2. 施設の有効活用			3. 施設の管理		
	見直しが必要	11	見直しが必要	16	見直しが必要	16	見直しが必要	16	見直しが必要
見直しの内容	ア. 施設規模の拡大	0	見直しの内容	ア. 他用途への転用(一部転用を含む)	3	見直しの内容	ア. 民間などに委託(拡大含む)	5	
	イ. 配置の見直し(統廃合を含む)	10		イ. 民間の活用(民間への一部貸付を含む)	5		イ. 料金の見直し	13	
	ウ. その他	1		ウ. 利活用の拡大(利用率アップなど)	11		ウ. 地域へ施設を移管	0	
				エ. 施設の実施事業の見直し	4		エ. 契約の見直し	9	
				オ. その他	0		オ. その他	2	
	現状維持	7	現状維持	2	現状維持	2	現状維持	2	現状維持
意見	<p>●市民判定人 スポーツ施設は、市民ふれあい公園に集約／市外の利用者が多いにも関わらず赤字運営。市民一人あたりの負担額が高くかつ市内外で使用料が変わらないのは不満。削るばかりでなく有効活用のアイデアをもっと煮詰めたらと思う／民間のアイデアをもっと集めたら良い／地域の人にアンケートを取り、公園の整備について議論しても良い／市民料金、学生料金の設定がほしい／公社の自主事業の努力はすばらしい。使用人数が増えているのはその結果／市民の健康管理も目的であれば、年中無休にしてほしい／公園内トイレの衛生面や遊具の安全面を良いものにしてほしい／テニスコートの人工芝化を希望。更に定期的なメンテナンスを。設備が悪いと利用者は必ず逃げる。使途が明確ならば、料金値上げOKの人が多い</p> <p>○仕分け人 市全体のスポーツ機能での見直し／公社との関係を明確に／一括契約の見直し／公社ありきの考えを変える。民間事業者の掘り起こしも市の役割。競争性を担保した上で公社になれば自信を持って説明できる。公社事務所の賃借料は取るべき／契約が真に必要なコストかを透明性のある形で検証すべき。料金の工夫で利活用UP／テニスコート利用率の目標を作り、達成しなければ廃止の検討。市内と市外の料金を分ける／緩衝緑地の維持管理料とスポーツ施設の維持管理料を分けて考えるべき。テニスコートを利活用するなら、テニス合宿や市民の健康増進など全体的なストーリーがあるべき。認知活用促進策を図るべき／テニスコート・野球場の利用率は低く、市外の利用者が多い。市で財政負担する理由が薄い。将来の負担も考えて維持可能な施設数に集約。テニスコートは市外利用者の料金を割り増してはどうか。一括して指定管理ではなく、分割して競争性を持たせる</p>								

富津市浅間山運動公園・新富運動広場・富津運動広場

判定結果	1. 施設の総量・配置		2. 施設の有効活用		3. 施設の管理		
	見直しが必要	14	見直しが必要	18	見直しが必要	17	
見直しの内容	ア. 施設規模の拡大	1	見直しの内容	ア. 他用途への転用(一部転用を含む)	3	見直しの内容	ア. 民間などに委託(拡大含む)
	イ. 配置の見直し(統廃合を含む)	12		イ. 民間の活用(民間への一部貸付を含む)	9		イ. 料金の見直し
	ウ. その他	0		ウ. 利活用の拡大(利用率アップなど)	11		ウ. 地域へ施設を移管
				エ. 施設の実施事業の見直し	1		エ. 契約の見直し
				オ. その他	0		オ. その他
	現状維持	4	現状維持	0	現状維持	1	

各施設に関する市民判定人の意見	富津市浅間山運動公園	見直しが必要	市民ふれあい公園に統合し、廃止するか民間に委託／開館時間の見直し(曜日の検討) スポーツニーズの見直し／フットサルコートの利用率は低すぎる／金谷地区が比較的都内の人からも人気。セットでアピールできる／クラブハウスは、もっとシンプルに
		現状維持	意見なし
	新富運動広場	見直しが必要	市民ふれあい公園に統合／使用者のアンケートでの使用用途の変更をすべき／富津運動広場と同じくあれば良いというイメージ。売りになるアイデアを持った民間業者に委託したい／草刈りガンバって。
		現状維持	意見なし
	富津運動広場	見直しが必要	廃止／市民ふれあい公園に統合／他用途(キャンプ場) 富津公園キャンプ場のような／スケートボードパークへの転用は／新富運動広場と同じくあれば良いというイメージ。売りになるアイデアを持った民間業者に委託したい／草刈りガンバって
		現状維持	意見なし

富津市総合社会体育館

判定結果	1. 施設の総量・配置		2. 施設の有効活用		3. 施設の管理			
	見直しが必要	3	見直しが必要	17	見直しが必要	16		
見直しの内容	ア. 施設規模の拡大	0	見直しの内容	ア. 他用途への転用(一部転用を含む)	12	見直しの内容	ア. 民間などに委託(拡大含む)	7
	イ. 配置の見直し(統廃合を含む)	1		イ. 民間の活用(民間への一部貸付を含む)	7		イ. 料金の見直し	11
	ウ. その他	2		ウ. 利活用の拡大(利用率アップなど)	12		ウ. 地域へ施設を移管	1
				エ. 施設の実施事業の見直し	0		エ. 契約の見直し	10
				オ. その他	0		オ. その他	0
	現状維持	15	現状維持	1	現状維持	2		
意見	<p>●市民判定人 メイン・サブアリーナの2棟必要か／運営管理を公社に丸投げしている印象。コスト見直しを含めて契約のあり方の精査が必要／委託先についてもっと広く競争すべき／市内の協会等の大会、小・中・高等学校の大会の優先順位をもっと明確にしてほしい／空いているスペースを告知し、利用したい人を公募しては／悪天候時の子どもの遊び場としての利用等／平日利用の促進／収支バランスを検討し、市内外で別料金に</p> <p>○仕分け人 公社が他の自治体の管理も取りに行くくらいの積極性が必要／市にも公社にもアイデアが無いなら指定管理者としてふさわしい事業者を探すべき。そのためにインセンティブを与える等参入しやすい方法を考えるべき／空き時間の活用について市民を交えて考える仕掛け作り／契約について競争性・透明性の確保／料金の適正化(引き上げ)と創意工夫／平日の活用率の向上策(市外の人)／利用者の無い会議室・トレーニングルームの目的の変更／合宿ツアーの取り組みも一案</p>							